

# 文化祭の感想

高等部3年生

12月10日（土）に文化祭がありました。僕にとっては、最後の文化祭でしたが、悔いのないように文化祭を全うすることができたと思います。今年の文化祭は午前の部もあり、盛りだくさんでした。

最初の演目は縁日でした。縁日は準備や景品など、先生方に協力してもらいました。屋台は全部で5つあり、射的、ピン玉落とし、コイン落とし、UFO キャッチャー、謎の箱です。どれも試行錯誤を重ねました。練習はあまりすることができなかつたのですが、本番は問題なくできて良かったと思います。来てくれた方も楽しんでもらえて縁日を企画して良かったと嬉しくなりました。

次の演目は宗戸君が考えた謎解きです。僕は、本番の前に一度謎を解かせてもらいましたが、難しすぎず、簡単すぎずほどよい難易度でした。細かい仕掛けなども施されており、本番も大盛り上がりでした。何かと大変ではありましたが、少しでも盛り上がる文化祭にはしたかったので、やって良かったと思えました。

午後の部、最初の演目は光のアートでした。カメラのシャッタースピードを遅くして、その間にライトなどを動かすと軌跡がアートになるというものです。3回に分けて光のアートを行いました。最初は僕らが、実際に光のアートを描きました。気づいていた方もいるかもしれませんが、僕の車いすに固定していた、ライトをつけ忘れていました。大きな問題にはならず、良かったです。

続いて、コントです。今年のコントは僕がやりたいものをやらせてもらいました。今までは、高2生と僕との二人でやっていましたが、3人でするコントだったので、必死に説得して、先生に頼みました。正直僕は、練習よりも説得するほうが大変だったと思います。本番もなんなく終えることができました。先生とコントをするなんて、普通は無いわけですから、忘れられない思い出になりました。

コントの次はマジシャン mutou のマジックショーでした。特にトランプマジックは全くタネが分からず、圧巻でした。アシスタントの先生がまた絶妙で

よりマジックショーを際立たせていたと思いました。最後まで見応えがたっぷりで見ている面白かったです。

マジックショーの次はプレゼンでした。自分はこの3年間でどう成長したか、過去とどう変わったのかを、発表させていただきました。自分を振り返るいい機会でした。この学校に来てからの僕と中学時代の僕では、だいぶ変わることができたと思っています。そもそもコミュニケーションが苦手だったし、発表やプレゼンなんて夢のまた夢でした。今では苦手意識を克服してある程度は大丈夫なようになりました。将来の考え方も色々な経験を通して、希望が見えてきたと思います。卒業前に僕の中身を話すことができ良かったと思います。

最後の演目は僕の歌です。去年も歌を歌いましたが、今年も歌わせてもらいました。僕の三年間の集大成を全てぶつける気持ちで歌いました。曲名は「永遠甚だしい」でした。なぜこの曲を選んだかという、個人的に好きな曲なのも、そうですが「将来」という言葉にとってもリンクしているなと感じたので、歌おうと思いました。長い間練習した成果が出たと思うので、精一杯歌えていました。

これにて、文化祭は幕を閉じました。刀根山支援学校に来てから、三年という月日が流れようとしています。思えば遠くに来たようですね。残念ながら、もう大きな行事は無いです。刻一刻と卒業が迫ってきていますが、残りの学校生活をしっかり過ごしていこうと思います。今年の文化祭は過去最高の出来だと僕は思っています。ありがとうございました。